

防災行政無線が変わります



■問合せ 企画防災課防災グループ

☎74-3004

町では近年の災害の大規模化、多様化及び次期噴火

へ対応するため、全町的な情報伝達手段のひとつとして、現在2000年有珠山噴火後

に整備した既設アナログ防災行政無線のデジタル化整備工事を、今年4月の正式運用を目指しています。

無線の整備の内容

●防災行政無線のデジタル化
子局（鋼管柱にスピーカーがついたもの）の無線機とス

ピーカーを変えました。

無線をデジタル化して、消防のサイレンを鳴らす無線も役場の防災行政無線に一本化しました。

●洞爺地区にも子局を設置しました。

①音達半径約400m程度になる子局を設置しました。

②消防洞爺出張所のモーターサイレンを新しくしました。

③香川コミュニティセンターと、洞爺カヌー工房に子局を新設しました。

●デジタル戸別受信機の配布

洞爺の高台地区と旭浦、岩屋、財田及び川東の一部には子局を設置しないので、デジタル戸別受信機を配布しますが、子局が設置されている地域へのデジタル

戸別受信機の配布は行いません。

●アナログ戸別受信機の受信機能の無効

今まで虻田地区に配布していたアナログ戸別受信機は、電波をデジタル化するため、3月2日以降使えなくなりま

す。3月下旬以降に町内の集会所などで回収を予定しています。詳細は3月にお知らせします。一方個人で処分（燃えないゴミ）してもかまいませんが、役場、支所での回収も行います。

整備後の放送

●防災行政無線のアナウンスの方法を試験的に変更します。防災無線が、こだまのようになつて良く聞こえないとの声がたくさん寄せられているので、解消方法として、放送時には子局を3グループに分

けて放送することにしました。そのため今までより少し放送に時間がかかるようになります。

緊急放送については、サイレンを鳴らした後に一斉放送とします。

●地区の皆さんにお願い

現在の住宅環境（防音設備など）では、家の中で防災無線のアナウンスを聞き取ることが困難なため、アナウンスがあつた時にはテレビの音を小さくしたり、窓を開けるなどをして、良く聞こえるような工夫をお願いします。

●放送日

毎月1日、15日の15時から防災行政無線で行政情報をお知らせします。放送日が休日の場合は、直後の平日に放送します。

試験放送について

より効果的な放送とするため、次のとおり防災行政無線の試験放送を行いますので、ご理解をお願いします。

◆サイレンの実施

■日時

2月15日（月） 正午

■対象

町内全域

今までは、防災の日に合わせてモーターサイレンだけ吹鳴していましたが、これからは、全てのスピーカーからも吹鳴するようにします。

◆防災行政無線

■実施期間

3月4日（金）～3月15日（火）

■実施時間

9時～17時の時間内のみ
すれかの時間（正午～13時除く）

■対象地域

町内全域

●3月4日（金）は午前中に津波避難訓練を行いますので、試験放送は13時から実施します。

△放送内容▽

「こちらは防災洞爺湖です。ただいまより洞爺湖町防災行政無線の試験放送を行います。ただ今試験放送中、ただ今試験放送中、ただ今試験放送中（数回繰り返し）こちらは防災洞爺湖です。」

実施期間中に複数回、地域、時間帯を分けて行います。



JR洞爺駅前防災行政無線の子局